

# 令和4（2022）年度 事業報告書

2022年4月1日～2023年3月31日

学校法人 大阪滋慶学園

# I 法人の概要

## 1. 建学の精神

学校法人大阪滋慶学園は「職業人教育を通じて社会に貢献する」(職業人教育＝専門職業教育＋キャリア教育)ことをミッションとし、「実学教育」「人間教育」「国際教育」の3つを建学の理念に掲げ、時代の要請に応じた即戦力人材の養成に取り組んでいる。

### ● 建学の理念

#### 「実学教育」

スペシャリスト時代に迅速に対応し、即戦力となる知識・技術の習得を目指す教育

#### 「人間教育」

心豊かな人格を形成するため、自立した社会人としての人間力(身構え・気構え・心構え)を身につける教育

#### 「国際教育」

日本人としてのアイデンティティを明確に持ち、価値観や文化の違いを尊重して、より広い視野でものを見ることができるよう真の国際的感性を養う教育

### ● 運営の価値基準・・・4つの信頼

「在校生・保護者からの信頼」「業界からの信頼」「高等学校からの信頼」「地域からの信頼」

## 2. 学校法人の沿革

昭和 53(1978)年 4月	大阪薬学専門学院を開設
昭和 54(1979)年 3月	財団法人大阪医療技術学園 設立(大阪府知事認可)
昭和 58(1983)年 4月	大阪医療技術学園専門学校を開設
昭和 62(1987)年 3月	学校法人大阪滋慶学園 設立(大阪府知事認可)
昭和 62(1987)年 4月	大阪ハイテクノロジー専門学校を開設
平成 9(1997)年 4月	大阪保健福祉専門学校を開設
平成 14(2002)年 4月	大阪医療福祉専門学校を開設
平成 21(2009)年 3月	大阪医療技術学園専門学校を財団法人大阪医療技術学園より合併(大阪医療技術学園専門学校の設置者変更、大阪府知事認可)
平成 22(2010)年 4月	大阪医療看護専門学校を開設
平成 22(2010)年 10月	準学校法人から学校法人へ組織変更(文部科学大臣認可) 滋慶医療科学大学院大学の設置認可(文部科学大臣認可)
平成 23(2011)年 4月	滋慶医療科学大学院大学を開学
平成 25(2013)年 4月	出雲医療看護専門学校を開設
平成 27(2015)年 4月	鳥取市医療看護専門学校を開設
平成 30(2018)年 4月	美作市 <sup>※</sup> 医療看護専門学校及び滋慶学園高等学校を開設
令和 2(2020)年 3月	学校法人新歯会東洋医療学園と合併
令和 2(2020)年 10月	滋慶医療科学大学医療科学部臨床工学科の設置認可(文部科学大臣認可)
令和 3(2021)年 4月	滋慶医療科学大学院大学から滋慶医療科学大学へ変更

### 3. 設置する学校・学科等 (令和4(2022)年5月1日現在)

(1) 滋慶医療科学大学 【平成23(2011)年4月開設 令和3(2021)年4月名称変更】

(大阪市淀川区宮原1丁目2番地8号)

- 大学院 医療管理学研究科 修士課程2年制
- 医療科学部 臨床工学科 昼間部4年制

(2) 大阪医療技術学園専門学校 【昭和58(1983)年4月開設】

(大阪市北区東天満2丁目1番地30号)

- 医療専門課程
  - ・臨床検査技師科 昼間部3年制
  - ・薬業科 昼間部2年制
  - ・医療秘書・情報学科 昼間部2年制
  - ・鍼灸師学科 昼間部3年制
  - ・鍼灸美容学科 昼間部3年制
  - ・専攻科 昼間部1年制
  - ・医療専攻科 昼間部1年制
  - ・言語聴覚士学科 昼間部3年制
  - ・言語聴覚士学科 昼夜間2年制
- 教育・社会福祉専門課程
  - ・医療心理科 昼間部3年制

(3) 大阪ハイテクノロジー専門学校 【昭和62(1987)年4月開設】

(大阪市淀川区宮原1丁目2番地43号)

- 文化教養専門課程
  - ・生命工学技術科 昼間部3年制
  - ・バイオ・再生医療学科 昼間部3年制
  - ・スポーツ科学科 昼間部2年制
  - ・日本語学科 昼間部1年制
  - ・日本語学科 昼間部1.5年制
  - ・専攻科 昼間部1年制
- 医療専門課程
  - ・臨床工学技士科 昼間部3年制
  - ・臨床工学技士科 夜間部3年制
  - ・臨床工学技士専攻科 昼間部1年制
  - ・柔道整復師学科 昼間部3年制
  - ・柔道整復スポーツ学科 昼間部3年制
  - ・鍼灸スポーツ学科 昼間部3年制
  - ・診療放射線技師学科 昼間部4年制
  - ・診療放射線技師学科 夜間部4年制
  - ・医療専攻科 昼間部1年制
- 工業専門課程
  - ・人工知能学科 昼間部3年制

(4) 大阪保健福祉専門学校 【平成9(1997)年4月開設】

(大阪市淀川区宮原1丁目2番地47号)

- 医療専門課程
  - ・看護学科 昼間部3年制

○教育・社会福祉専門課程

- ・介護福祉科 昼間部 2 年制
- ・社会福祉科 昼間部 4 年制
- ・保健保育科 昼間部 2 年制
- ・精神保健福祉科 夜間部 1 年制
- ・社会福祉専攻科 夜間部 1 年制
- ・専攻科 昼間部 1 年制

○別科・通信教育課程

- ・看護通信教育科 通信部 2 年制
- ・保育士通信教育科 通信部 1.7 年制

(5) 大阪医療福祉専門学校 【平成 14(2002)年 4 月開設】

(大阪市淀川区宮原 1 丁目 2 番地 14 号)

○医療専門課程

- ・理学療法士学科 昼間部 3 年制
- ・理学療法士学科 夜間部 4 年制
- ・作業療法士学科 昼間部 3 年制
- ・作業療法士学科 夜間部 4 年制
- ・視能訓練士学科 昼間部 1 年制
- ・視能訓練士学科 昼間部 3 年制
- ・言語聴覚士学科 昼間部 2 年制
- ・医療総合学科 昼間部 2 年制

○教育・社会福祉専門課程

- ・診療情報管理士学科 昼間部 3 年制
- ・専攻科 昼間部 1 年制

(6) 大阪医療看護専門学校 【平成 22(2010)年 4 月開設】

(大阪府豊中市刀根山 5 丁目 1 番地 1 号)

○医療専門課程

- ・看護学科 昼間部 3 年制

(7) 出雲医療看護専門学校 【平成 25(2013)年 4 月開設】

(島根県出雲市今市町 1151 番地 1 号)

○医療専門課程

- ・看護学科 昼間部 3 年制
- ・理学療法士学科 昼間部 3 年制
- ・臨床工学技士学科 昼間部 3 年制
- ・言語聴覚士学科 昼間部 3 年制
- ・医療総合学科 昼間部 2 年制

(8) 鳥取市医療看護専門学校 【平成 27(2015)年 4 月開設】

(鳥取県鳥取市東品治町 103 番 2 号)

○医療専門課程

- ・看護学科 昼間部 3 年制
- ・理学療法士学科 昼間部 3 年制
- ・作業療法士学科 昼間部 3 年制
- ・医療総合福祉学科 昼間部 2 年制

(9) 美作市スポーツ医療看護専門学校【平成 30(2018)年 4 月開設】

(岡山県美作市古町 1701 番地)

○医療専門課程

- ・看護学科 昼間部 3 年制
- ・柔道整復スポーツトレーナー学科 昼間部 3 年制

○教育・社会福祉専門課程

- ・介護福祉学科 昼間部 2 年制

○文化・教養専門課程

- ・日本語学科 昼間部 1.5 年制

(10) 滋慶学園高等学校【平成 30(2018)年 4 月開設】

(岡山県美作市古町 1665 番地)

○通信制課程 (広域)

- ・普通科 3 年制

(11) 東洋医療専門学校【平成 12 (2000) 年 4 月開設】

(大阪市淀川区西宮原 1 丁目 5 番 35 号)

○医療専門課程

- ・歯科技工士学科 昼間部 3 年制
- ・救急救命士学科 昼間部 3 年制
- ・救急救命士学科 夜間部 3 年制
- ・鍼灸師学科 昼間部 3 年制
- ・鍼灸師学科 夜間部 3 年制
- ・柔道整復師学科 昼間部 3 年制
- ・柔道整復師学科 夜間部 3 年制

(12) 新大阪歯科技工士専門学校【昭和 51 (1976) 年 4 月開設】

(大阪市淀川区東三国 6 丁目 1 番 13 号)

○医療専門課程

- ・歯科技工士科Ⅰ部 昼間部 2 年制
- ・歯科技工士科Ⅱ部 夜間部 3 年制

(13) 新大阪歯科衛生士専門学校【平成 15 (2003) 年 4 月開設】

(大阪市淀川区東三国 6 丁目 1 番 45 号)

○医療専門課程

- ・歯科衛生士学科 (昼) 昼間部 3 年制
- ・歯科衛生士学科 (夜) 夜間部 3 年制

#### 4. 学校の学生数の状況 (※令和4(2022)年5月1日現在)

(1) 滋慶医療科学大学 (単位：名)

研究科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘要
大学院 医療管理学研究科	2年	24	48	41(21)	
医療科学部 臨床工学科	4年	80	160	36(22)	2021年開設
計		104	208	77(43)	

(2) 大阪医療技術学園専門学校 (単位：名)

学 科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘要
臨床検査技師科	昼3年	80	240	238(83)	
菓業科	昼2年	40	80	71(41)	
医療秘書・情報学科	昼2年	60	120	94(52)	
鍼灸師学科	昼3年	—	30	3(0)	募集停止
鍼灸美容学科	昼3年	30	90	79(21)	
専攻科	昼1年	20	20	38(38)	
医療専攻科	昼1年	5	5	9(9)	
言語聴覚士学科	昼3年	40	120	107(39)	
言語聴覚士学科	昼夜2年	40	80	63(31)	
医療心理科	昼3年	40	120	117(38)	
計		355	905	819(352)	

(3) 大阪ハイテクノロジー専門学校 (単位：名)

学 科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘要
生命工学技術科	昼3年	0	40	23(0)	R3年度生からバイオ・再生医療学科に名称変更
バイオ・再生医療学科	昼3年	38	76	35(19)	
スポーツ科学科	昼2年	40	80	48(23)	
日本語学科	昼1年	40	40	0	
日本語学科	昼1.5年	20	40	3(0)	
臨床工学技士科	昼3年	40	120	122(36)	
臨床工学技士科	夜3年	40	120	121(44)	
臨床工学技士専攻科	昼1年	40	40	46(46)	
柔道整復師学科	昼3年	30	90	62(21)	
柔道整復スポーツ学科	昼3年	30	90	90(28)	
鍼灸スポーツ学科	昼3年	30	90	85(29)	
診療放射線技師学科	昼4年	40	160	167(43)	
診療放射線技師学科	夜4年	40	160	153(44)	
人工知能学科	昼3年	40	120	42(12)	
専攻科	昼1年	20	20	0	
医療専攻科	昼1年	5	5	0	
計		493	1,291	997(345)	

## (4) 大阪保健福祉専門学校

(単位：名)

学 科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘 要
看護学科	昼3年	80	240	249(86)	
介護福祉科	昼2年	80	160	109(61)	
社会福祉科	昼4年	40	160	118(35)	
保健保育科	昼2年	80	160	88(44)	
精神保健福祉科	夜1年	60	60	55(55)	
社会福祉専攻科	夜1年	60	60	51(50)	
専攻科	昼1年	30	30	13(13)	
計		430	870	683(344)	

## (5) 大阪医療福祉専門学校

(単位：名)

学 科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘 要
理学療法士学科	昼3年	40	120	125(42)	
理学療法士学科	夜4年	40	160	167(42)	
作業療法士学科	昼3年	40	120	127(45)	
作業療法士学科	夜4年	40	160	150(42)	
視能訓練士学科	昼1年	35	35	42(41)	
視能訓練士学科	昼3年	35	105	114(38)	
言語聴覚士学科	昼2年	30	60	52(29)	
医療総合学科	昼2年	40	80	73(28)	
診療情報管理士学科	昼3年	0	30	17(0)	募集停止
専攻科	昼1年	10	10	2(2)	
計		310	880	869(309)	

## (6) 大阪医療看護専門学校

(単位：名)

学 科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘 要
看護学科	昼3年	80	240	254(86)	

## (7) 出雲医療看護専門学校

(単位：名)

学 科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘 要
看護学科	昼3年	80	240	218(69)	
理学療法士学科	昼3年	40	120	95(35)	
臨床工学技士学科	昼3年	30	90	34(11)	
臨床工学技士専攻科	昼1年	20	20	3(3)	
言語聴覚士学科	昼3年	0	40	16(0)	募集停止
医療総合学科	昼2年	40	80	8(5)	
計		210	600	374(123)	

## (8) 鳥取市医療看護専門学校

(単位：名)

学 科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘 要
看護学科	昼3年	80	240	218(78)	
理学療法士学科	昼3年	40	120	116(40)	
作業療法士学科	昼3年	40	120	64(29)	
医療福祉総合学科	昼2年	40	80	22(11)	
計		200	580	420(158)	

## (9) 美作市スポーツ医療看護専門学校

(単位：名)

学 科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘 要
看護学科	昼3年	40	120	115(40)	
柔道整復スポーツトレーナー学科	昼3年	30	90	55(24)	
介護福祉学科	昼2年	40	80	5(2)	
日本語学科	昼1.5年	20	40	0	
計		130	330	175(66)	

## (10) 滋慶学園高等学校

(単位：名)

学 科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘 要
通信制課程 (広域) 普通科	昼3年	300	900	195(76)	

## (11) 東洋医療専門学校

(単位：名)

学 科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘 要
歯科技工士学科	昼3年	30	90	67(21)	
救急救命士学科	昼3年	80	240	249(88)	
救急救命士学科	夜3年	40	120	128(44)	
鍼灸師学科	昼3年	30	90	89(31)	
鍼灸師学科	夜3年	30	90	101(34)	
柔道整復師学科	昼3年	60	180	174(60)	
柔道整復師学科	夜3年	30	90	62(16)	
計		300	900	870(294)	

## (12) 新大阪歯科技工士専門学校

(単位：名)

学 科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘 要
歯科技工士科Ⅰ部	昼2年	90	180	155(84)	
歯科技工士科Ⅱ部	夜3年	30	150	38(9)	
計		150	330	193(93)	

## (13) 新大阪歯科衛生士専門学校

(単位：名)

学 科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘 要
歯科衛生士学科	昼3年	60	180	191(64)	
歯科衛生士学科	夜3年	60	180	185(63)	
計		120	360	376(127)	

## 法人全体 (本科)

(単位：名)

法 人 全 体	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘 要
	3,182	8,394	6,302(2,416)	別科除く

## 別科 (大阪保健福祉専門学校 通信教育課程)

看護 (398名)、保育士 (7名) 通信教育科合計 (405名)

## 5. 役員概要 (令和5(2023)年3月31日現在)

定員数 理事7~9名、監事2名

区分	氏名	常勤・非常勤の別	摘要
理事長	浮舟邦彦	常勤	昭和62(1987)年4月 理事長就任
常務理事	橋本勝信	常勤	平成3(1991)年5月 理事就任
理事	古谷圭司	常勤	令和4(2022)年4月 理事就任 (新任)
理事	千原國宏	常勤	令和3(2021)年4月 理事就任
理事	竹本雅信	非常勤	令和3(2021)年6月 理事就任
理事	澤芳樹	非常勤	令和2(2020)年8月 理事就任 (外部)
理事	宮崎俊一	非常勤	令和2(2020)年8月 理事就任 (外部)
理事	生野弘道	非常勤	令和2(2020)年8月 理事就任 (外部)
監事	中川清孝	非常勤	平成20(2008)年3月 監事就任
監事	岸本政昭	非常勤	令和3(2021)年6月 監事就任

## 6. 評議員概要 (令和5(2023)年3月31日現在)

定員数 15名以上19人以下

区分	氏名	区分	氏名
評議員	浮舟邦彦	評議員	橋本勝信
評議員	古谷圭司	評議員	近藤雅臣
評議員	竹本雅信	評議員	今村健次
評議員	永倉栄一	評議員	松良尚子
評議員	淵脇栄治	評議員	大野昭弘
評議員	高橋友深	評議員	田仲豊徳
評議員	谷康平	評議員	鈴木紘次
評議員	村上俊允	評議員	森田眞佐樹
評議員	朝武純子		

7. 教職員の概要 (令和4(2022)年5月1日現在)

(単位：名)

学 校 名	教 員		職 員
	専 任	非常勤	
滋慶医療科学大学・大学院	33	31	12
大阪医療技術学園専門学校	35	120	15
大阪ハイテクノロジー専門学校	46	114	18
大阪保健福祉専門学校	49	105	20
大阪医療福祉専門学校	44	90	15
大阪医療看護専門学校	14	58	6
出雲医療看護専門学校	28	185	11
鳥取市医療看護専門学校	22	52	10
美作市スポーツ医療看護専門学校	19	28	8
滋慶学園高等学校	17	27	7
東洋医療専門学校	40	200	13
新大阪歯科技工士専門学校	10	47	6
新大阪歯科衛生士専門学校	14	75	6
合 計	371	1,132	147

## II 事業の概要

### 1. 事業の概要

令和4年(2022)年度は第7期5ヶ年計画の初年度として計画を遂行した。新型コロナウイルス蔓延も少しずつ落ち着きを取り戻しており感染症防止対策も少しずつ緩和をしているが、消毒等の対策は継続して行っている。

大阪滋慶学園は2022年度は大学/大学院1校、専修学校11校、通信制高等学校1校の計13校を有する法人である。

学園全体の学生数は令和4年5月1日現在で6,302名在籍している。

#### (1) 学生募集

次年度に向けての学生募集(令和5(2023)年度入学者数)は法人全体で2,338名であった。コロナ禍も収束に向かいつつあり、アフターコロナの募集活動が今後重要になる。長期にわたるコロナ禍の影響で学費の経済的負担が大きい学生のために各種奨学金制度や専門実践教育訓練給付制度などの告知、そして活用していく必要がある。

#### (2) 教育

学校の教育力をはかる上で一つの指標となる「在校生の退学率」は法人平均で4%台であった。教職員の学生指導レベルを上げ、入学してから卒業までのキャリアプランを踏まえた指導・支援を連動させて学生のモチベーション低下による学業不振に対処し、退学者を減らしていく必要がある。

#### (3) 就職

今年度の就職内定率は学園全体でほぼ100%を達成した。

今後も毎年開催している就職フェアの参加によって学生が業界情報を収集し、業界のニーズに合った企業へ就職できるようにするとともに、学内でも就職前教育セミナーを開催するなどのプログラムを確立していくことが重要である。

#### (4) 組織体制

アフターコロナ環境に対応していくため、教育と経営の両面でバランスの取れた人材を適材適所に配置していく必要がある。全部署で研修・指導体制を整えて組織力を強化する必要がある。経営面では予算執行を厳格にして環境の変化に対応できるよう財務基盤を強化していく。

## 2. 主な事業の進捗状況

### (1) 滋慶医療科学大学の教育研究の取り組み

2011年4月に開学の本学は2021年4月の学部開設とともに大学名を「滋慶医療科学大学院大学」から「滋慶医療科学大学」に改めた。

2022年度広報（学生募集）について、医療科学部臨床工学科は入学定員80名に対し、志願者数34名、受験者数32名、合格者数32名、入学者数22名、定員充足率27.5%であった（2022年5月1日現在）。また、2022年度における退学者は1名であった。

大学院医療管理学研究科は入学定員24名に対し、受験者数14名、合格者数14名、入学者数14名、定員充足率58.3%であった（2023年5月1日現在）。また、退学者は学生総数41名に対し0名（退学率0.0%）であった。

### ●医療科学部臨床工学科

本学医療科学部（以下「本学部」という。）では組織の管理運営のために規程に基づく各種委員会を設置しており、今年度の開催状況は次のとおりであった。

#### 《本学部内の組織》

学部教授会（教授会規程に基づく、以下同じ）12回

教務委員会（教務委員会規程）12回

FD委員会（FD委員会規程）11回

学生・就職委員会（学生・就職委員会規程）10回

入試・広報委員会（入試・広報委員会規程）11回

研究倫理委員会（研究倫理規程）6回

#### 《大学院との合同組織》

図書委員会（図書委員会規程）4回

自己点検・評価委員会（自己点検・評価委員会規程）6回

将来計画委員会（将来計画委員会規程）2回

人権問題及びハラスメント防止委員会（ハラスメント防止規程）6回

研究委員会（研究委員会規程）、4回情報委員会（情報委員会規程）14回。

また、本学の管理運営に関する重要事項の企画、立案及び執行方法の検討のために大学運営会議（大学運営会議規程）を12回開催した。出席者は常務理事、学長、学科長、事務局次長である。本学の教学運営を中心に学外委員からの評価を受ける大学関係者評価委員会（大学関係者評価委員会規程）は、2023年3月11日に実施した。

2022年度の本学部の運営方針は以下の通りである。

### (1) 運営について

1. 設置計画に即した教育・学部運営を着実に実施。
2. 認証評価に向けて、規程等の見直しを行い運営体制の強化を図る。
3. 大学院との連携・融合の促進を図り、より適正・効果的な大学運営を推進。

### (2) 広報について

1. 高校訪問の一層かつ組織的な推進等により高校との関係を強化。
2. 社会情勢等を踏まえ効果的な媒体利用など広報活動を適切に選択・推進。
3. 資料請求者へのフォローの一層の充実と分析強化による効果的な対応の推進。
4. 教職員はもとより、在学生の協力体制の整備など広報体制の一層の整備。

### (3) 教育について

1. 設置計画に即した教育の実施と、臨床実習、企業実習に向けて着実に準備。
2. 用具や材料の準備を含め本格化する学内実習の円滑・効果的な実施。
3. 臨床工学技士のカリキュラム改革に向けて教育課程・教員体制等の準備。
4. 様々なFD対策など授業改善に向けた取組、学生指導の取組を着実に推進。
5. 国試対策の段階的・計画的な取組を開始していく。

(4) 研究について

1. スペース・機材の確保など教員の研究環境の一層の整備
2. 学内外における研究面の連携・交流の促進のための環境整備。
3. 教員業績評価制度の準備促進。
4. 公的研究費に係る不正防止対策を着実に実施。

(5) イノベーション

1. 学部と大学院の連携・融合を促進し、研究活動、双方の学生の交流促進、大学運営全体の適正化・効率化を期するとともに、教学組織の将来構想を検討していく。
2. 学部生の進路その他の要因を踏まえつつ、大学院のあり方を検討する。
3. 社会貢献活動について、学部設置を踏まえ、より広い視点から検討する。

(6) リスクマネジメント、コンプライアンスほか

1. コロナ対応について、社会状況を踏まえながら、適切に対応する。
2. 学部に関連する規程の着実な整備・改正を進めつつ、大学院を含めた学内の組織体制・役割分担や意思決定システム等を鋭意検証していく。
3. 働き方改革の方向に即し適正な職場環境を確保していく。2年目となる学部の事務運営は可能な限りマニュアル化を図りつつ、適切なDXの推進を図り、合理的かつ適切な業務運営を構築していく。

●大学院医療管理学研究科

大学院は組織の管理運営のために規程に基づく各種委員会を設置しており、今年度の開催状況は次のとおりであった。研究科教授会（研究科教授会規程に基づく、以下同じ）13回、入学試験委員会（入学試験委員会規程）13回、教務委員会（教務委員会規程）15回、FD/SD委員会（FD/SD委員会規程）13回、図書委員会（図書委員会規程）4回、研究倫理委員会（研究倫理委員会規程）9回、広報委員会（広報委員会規程）12回、学生生活委員会（学生生活委員会規程）7回、自己点検・評価委員会（自己点検・評価委員会規程）6回、将来計画委員会（将来計画委員会規程）2回、人権問題及びハラスメント防止委員会（ハラスメント防止規程）6回、研究委員会（研究委員会規程）4回、情報委員会（情報委員会規程）14回。また、本学の管理運営に関する重要事項の企画、立案及び執行方法の検討のために大学院運営会議（大学院運営会議規程）を12回開催した。出席者は常務理事、学長、研究科長、図書館長、事務局次長、事務部長である。本学の教学運営を中心に学外委員からの評価を受ける大学関係者評価委員会（大学関係者評価委員会規程）は、2023年3月11日に実施した。

2022年度の大学院の運営方針は以下の通りである。

【運営について】

1. 認証評価に向けて、規程等の見直しを行い運営体制の強化を図る。
2. 学部と研究科の連携により、学内の研究体制を強化する
3. PDCAサイクルの強化を図り内部質保証を整備する

【広報について】

1. IRにより、募集ターゲットとニーズを明確した入試広報に取り組む。
2. 修了生・在校生等のネットワークを活用した入試広報活動を充実させる。
3. 訪問活動により、業界との良好な関係を築き、入学者希望者の安定確保をはかる。

【教育について】

1. 3つのポリシーに基づき、教育の質を担保し学生満足度を強化する。
2. 医療安全学の学問体系を強化しイニシアティブを得る。
3. オリジナルテキスト「医療安全管理学」の作成再開し発刊する。

【研究について】

1. 学内共同研究を発展させ、大学全体のブランディングにつなげる。
2. 教員・学生・修了生の研究活動を公開し、本学の活動を広める一助とする。
3. 教員業績評価制度の準備を進めていく。

【イノベーション】

1. 学部の就職先は、研究生の職場である事を想定される為、大学院の学生募集先と学部の就職依頼先をリンクさせ効率の良い訪問をめざす。
2. 学部のキャリアガイダンスや実習前指導の一環として研究科在学生より、現場の声を届けるなど学生交流をはかり学生同士の繋がりを広げる。

【リスクマネジメント、コンプライアンスについて】

1. コンプライアンスと学内規程を突合せ加筆修正を行う。
2. 学内の意思決定システム、及び各部署の役割と責任を明確にする。
3. 事務組織の体制整備を行うことで大学運営を強化する。
4. 新型コロナウイルス感染症を教訓とした有事のあり方についてマニュアルを作成して、それを共有し、落ち着いて対応する。

(2) 環境安全衛生の取り組み

今年度も各種健康診断を実施し、産業医による職場面談と職場巡視を行い、衛生管理者を適切に配置することで、学生と教職員の健康管理に努めた。

また、消防防災避難訓練も実施し、学生・教職員の安全に努めている。

(3) 就職フェア 2022 の開催

本学園は就職支援の一つの取り組みとして、平成 17(2005)年より「就職フェア」を開催している。これは医療福祉人材への就職支援を目的に、医療福祉関連の事業所（病院、施設、企業）を一同に会し。2022 年度は 4 月 11 日と 5 月 9 日に新大阪ワシントンプラザと新大阪キャンパスにて実施した。就職フェアは今回で 18 回目を迎えたが、新型コロナウイルスの影響で密集した状態を避けるために開催場所を 2 つに分散した上でパーテーションの設置・検温・消毒・マスク等の感染予防対策を施した上で 270 の事業所の出展があり、1,500 名超の学生が参加した。

(4) 職業実践専門課程

職業実践専門課程は、専修学校において職業に必要な実践的かつ専門的な能力を育成することを目的として専攻分野における実務に関する知識、技術及び技能について組織的な教育を行うものを平成 26 (2014) 年度より文部科学大臣が認定する制度であるが、大阪滋慶学園は 11 校が認定を受けており、2022 年度は下記の日程で委員会を実施した。

委員会の開催日時（令和 4 年度）

	学校関係者評価委員会	教育課程編成委員会	
		第 1 回	第 2 回
大阪医療技術学園専門学校	R4. 7. 8	R4. 7. 8	R5. 1. 27
大阪ハイテクノロジー専門学校	R4. 7. 6	R4. 7. 6	R5. 1. 18
大阪保健福祉専門学校	R4. 7. 6	R4. 7. 6	R5. 2. 24・3. 3
大阪医療福祉専門学校	R4. 6. 14	R4. 6. 18	R5. 1. 28
大阪医療看護専門学校	R4. 6. 29	R4. 7. 21	R5. 2. 2
出雲医療看護専門学校	R4. 6. 11	R4. 6. 11	R4. 12. 3・8
鳥取市医療看護専門学校	R4. 9. 22	R4. 9. 22	R5. 2. 22
美作市スポーツ医療看護専門学校	R4. 12. 6	R4. 12. 6	R5. 2. 24
東洋医療専門学校	R4. 7. 3	R4. 7. 3	R4. 12. 4
新大阪歯科技工士専門学校	R4. 6. 26	R4. 6. 26	R4. 11. 19
新大阪歯科衛生士専門学校	R4. 6. 18	R4. 6. 18	R4. 11. 26

## (6) 国家試験対策の取り組み

今年度の医療・福祉系の国家試験の合格状況は下表の通りである。

資格名	学校名	受験者数	合格者数	合格率	全国平均
看護師	大阪保健福祉専門学校	67名	65名	97.0%	95.5%
	大阪医療看護専門学校	73名	70名	95.9%	
	出雲医療看護専門学校	62名	58名	93.5%	
	鳥取市医療看護専門学校	65名	64名	98.5%	
	美作市スポーツ医療看護専門学校	27名	27名	100.0%	
理学療法士	大阪医療福祉専門学校	80名	80名	100.0%	94.9%
	出雲医療看護専門学校	17名	14名	82.4%	
	鳥取市医療看護専門学校	34名	33名	97.1%	
作業療法士	大阪医療福祉専門学校	72名	66名	91.7%	91.3%
	鳥取市医療看護専門学校	16名	14名	87.5%	
言語聴覚士	大阪医療福祉専門学校	23名	21名	95.7%	67.4%
	大阪医療技術学園専門学校	63名	51名	81.0%	
	出雲医療看護専門学校	16名	9名	56.3%	
	鳥取市医療看護専門学校	8名	8名	100.0%	
視能訓練士	大阪医療福祉専門学校	76名	76名	100.0%	93.7%
臨床検査技師	大阪医療技術学園専門学校	76名	65名	85.5%	89.5%
臨床工学技士	大阪ハイテクノロジー専門学校	120名	101名	84.2%	85.4%
	出雲医療看護専門学校	11名	11名	100.0%	
はり師	大阪医療技術学園専門学校	25名	22名	88.0%	70.4%
	大阪ハイテクノロジー専門学校	21名	18名	85.7%	
	東洋医療専門学校	61名	56名	91.8%	
きゅう師	大阪医療技術学園専門学校	25名	23名	92.0%	71.7%
	大阪ハイテクノロジー専門学校	21名	18名	85.7%	
	東洋医療専門学校	61名	56名	91.8%	
柔道整復師	大阪ハイテクノロジー専門学校	44名	17名	38.6%	49.6%
	美作市スポーツ医療看護専門学校	15名	11名	73.3%	
	東洋医療専門学校	65名	46名	70.8%	
社会福祉士	大阪保健福祉専門学校	77名	64名	83.1%	44.2%
	大阪医療福祉専門学校	8名	8名	100.0%	
精神保健福祉士	大阪保健福祉専門学校	47名	43名	91.5%	71.1%
介護福祉士	大阪保健福祉専門学校	45名	44名	97.8%	84.3%
	美作市スポーツ医療看護専門学校	3名	3名	100.0%	
救急救命士	東洋医療専門学校	109名	108名	99.1%	93.8%
歯科技工士	東洋医療専門学校	29名	29名	100.0%	90.7%
	新大阪歯科技工士専門学校	78名	76名	97.4%	
歯科衛生士	新大阪歯科衛生士専門学校	117名	115名	98.3%	93.0%
診療放射線技師	大阪ハイテクノロジー専門学校	65名	44名	67.7%	94.1%

(注) 令和4(2022)年度新規卒業者のみの受験状況を示す。

### 3. 施設等の状況 (令和5(2023)年3月31日現在)

#### (1) 現有施設設備の所在地等の説明 (自己所有・賃貸借含む)

##### ① 新大阪キャンパス (大阪市淀川区)

###### 滋慶医療科学大学・大学院

合同校舎	校地	704.15 m <sup>2</sup>
	校舎	5,618.45 m <sup>2</sup>

###### 大阪医療技術学園専門学校

第1校舎	校地	253.00 m <sup>2</sup>
	校舎	1,944.00 m <sup>2</sup>
第2校舎	校地	180.59 m <sup>2</sup>
	校舎	619.41 m <sup>2</sup>
第3校舎	校地	445.23 m <sup>2</sup>
	校舎	3,246.30 m <sup>2</sup>
第4校舎 (実習棟)	校地	358.80 m <sup>2</sup>
	校舎	1,018.41 m <sup>2</sup>
第5校舎 (キャリアセンター)	校地	218.57 m <sup>2</sup>
	校舎	1,720.23 m <sup>2</sup>
駐輪場		127.30 m <sup>2</sup>

###### 大阪ハイテクノロジー専門学校

第1校舎	校地	803.14 m <sup>2</sup>
	校舎	2,102.32 m <sup>2</sup>
第2校舎	校地	359.46 m <sup>2</sup>
	校舎	2,306.11 m <sup>2</sup>
第3校舎	校地	436.32 m <sup>2</sup>
	校舎	1,923.52 m <sup>2</sup>
第4校舎 (実習棟)	校地	273.22 m <sup>2</sup>
	校舎	1,403.95 m <sup>2</sup>

###### 大阪保健福祉専門学校

第1校舎 (本館)	校地	408.98 m <sup>2</sup>
	校舎	5,586.75 m <sup>2</sup>
第2合同校舎 (共用)	校地	235.76 m <sup>2</sup>
	校舎	1,619.88 m <sup>2</sup>

###### 大阪医療福祉専門学校

第1校舎 (本館)	校地	723.46 m <sup>2</sup>
	校舎	3,624.39 m <sup>2</sup>
第2合同校舎 (共用)	校地	235.76 m <sup>2</sup>
	校舎	1,619.88 m <sup>2</sup>

東洋医療専門学校

第1校舎（本館）	校地	698.62 m <sup>2</sup>
	校舎	2,952.71 m <sup>2</sup>
第2校舎	校地	530.84 m <sup>2</sup>
	校舎	2,114.38 m <sup>2</sup>

新大阪歯科技工士専門学校

第1校舎（本館）	校地	460.90 m <sup>2</sup>
	校舎	1,537.71 m <sup>2</sup>

新大阪歯科衛生士専門学校

第1校舎（本館）	校地	355.33 m <sup>2</sup>
	校舎	1,590.31 m <sup>2</sup>

②刀根山キャンパス（大阪府豊中市）

大阪医療看護専門学校

第1校舎	校地	6,000.18 m <sup>2</sup>
	校舎	1,214.42 m <sup>2</sup>
第2校舎	校舎	462.20 m <sup>2</sup>

③出雲キャンパス（島根県出雲市）

出雲医療看護専門学校

第1校舎	校地	5,111.83 m <sup>2</sup>
	校舎	6,477.88 m <sup>2</sup>

④鳥取キャンパス（鳥取県鳥取市）

鳥取市医療看護専門学校

第1校舎	校地	1,742.77 m <sup>2</sup>
	校舎	6,075.23 m <sup>2</sup>

⑤美作キャンパス（岡山県美作市）

美作市スポーツ医療看護専門学校

第1校舎	校地	4,475.00 m <sup>2</sup>
	校舎	4,112.99 m <sup>2</sup>

滋慶学園高等学校美作キャンパス

第1校舎	校地	5,997.00 m <sup>2</sup>
	校舎	4,269.75 m <sup>2</sup>

(2) 主な施設設備の取得又は処分計画及びその進捗状況

2022年度は大きな施設設備の取得・処分はなかった。

#### 4. 理事会・評議員会の開催状況（令和4年度）

##### （1）理事会（開催日、主な協議内容）

日 時	議 案
令和4年5月30日	(1)学則変更の件 (2)令和3年度（2021年度）事業報告承認の件 (3)令和3年度（2021年度）決算報告承認の件 (4)公益通報保護制度の件
令和4年9月2日	(1)寄付行為変更申請の件 (2)学則変更の件 (3)個人情報保護基本規程改正の件
令和4年11月30日	(1)寄付行為変更申請の件 (2)学則変更の件 (3)令和4年度（2022年度）上半期事業報告及び下半期事業計画の件 (4)令和4年度（2022年度）上半期収支報告及び2022年度補正予算承認の件
令和5年1月16日	(1)評議員選任の件 (2)学則変更の件
令和5年3月24日	(1)寄付行為変更申請の件 (2)学則変更の件 (3)令和4年度（2022年度）補正予算承認に関する件 (4)令和5年度（2023年度）事業計画及び中期的計画承認に関する件 (5)令和5年度（2023年度）収支予算承認に関する件 (6)個人情報保護基本規程変更の件

##### （2）評議員会（開催日、主な協議内容）

日 時	議 案
令和4年5月30日	(1)学則変更の件 (2)公益通報保護制度の件
令和4年5月31日	(1)令和3年度（2021年度）事業報告承認の件 (2)令和3年度（2021年度）決算報告承認の件
令和4年9月2日	(1)寄付行為変更申請の件 (2)学則変更の件 (3)個人情報保護基本規程改正の件
令和4年11月30日	(1)寄付行為変更申請の件 (2)学則変更の件 (3)令和4年度（2022年度）上半期事業報告及び下半期事業計画の件 (4)令和4年度（2022年度）上半期収支報告及び2022年度補正予算承認の件
令和5年1月16日	(1)学則変更の件
令和5年3月24日	(1)寄付行為変更申請の件 (2)学則変更の件 (3)令和4年度（2022年度）補正予算承認に関する件 (4)令和5年度（2023年度）事業計画及び中期的計画承認に関する件 (5)令和5年度（2023年度）収支予算承認に関する件 (6)個人情報保護基本規程変更の件

### Ⅲ 財務の概要

#### (1) 決算の概要

##### ① 貸借対照表の状況

2022年度は大きな資産の購入・売却はなく、固定資産は減価償却による減少となった。現金預金の増加により流動資産は増加した。

負債も大きな変動はなく、借入金等の返済、預り金の減少により昨年度と比較して減少した。

##### ② 収支計算書の概要

経常収支差額が前年度より44百万円減少したが、特別収支差額の増加により基本金組入前当年度収支差額は45百万円増加となった。

#### (2) 経年比較

##### ① 貸借対照表

(単位：百万円)

科目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
固定資産	14,947	19,642	19,675	20,287	19,873
流動資産	6,088	11,581	12,023	11,332	11,778
資産の部合計	21,035	31,223	31,698	31,619	31,651
固定負債	2,908	3,099	3,199	2,989	2,881
流動負債	5,496	7,390	7,834	7,774	7,678
負債の部合計	8,404	10,489	11,033	10,763	10,559
基本金	19,271	22,580	23,212	24,874	25,233
繰越収支差額	△ 6,640	△ 1,846	△ 2,547	△ 4,018	△ 4,141
純資産の部合計	12,631	20,734	20,665	20,856	21,092
負債及び純資産の部合計	21,035	31,223	31,698	31,619	31,651

③ 収支計算書

ア) 資金収支計算書

(単位：百万円)

科目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
学生生徒等納付金収入	5,027	5,300	7,219	7,645	7,701
手数料収入	44	50	59	57	53
寄付金収入	6	5	7	1	5
補助金収入	189	181	580	600	643
資産売却収入	0	16	36	304	847
付随事業・収益事業収入	110	124	135	103	90
受取利息・配当金収入	1	16	42	39	104
雑収入	41	4,706	49	166	150
借入金等収入	159	0	0	0	0
前受金収入	3,929	4,562	5,268	5,317	5,259
その他の収入	2,541	3,095	3,845	3,961	4,885
資金収入調整勘定	△ 3,947	△ 4,065	△ 5,494	△ 5,546	△ 5,578
前年度繰越支払資金	6,373	5,834	11,160	11,595	10,962
収入の部合計	14,473	19,824	22,906	24,242	25,121
人件費支出	3,166	3,235	3,828	3,874	3,840
教育研究経費支出	1,766	1,810	2,486	2,768	2,838
管理経費支出	920	944	1,262	1,166	1,167
借入金等利息支出	23	21	19	16	14
借入金等返済支出	141	157	156	157	157
施設関係支出	224	51	373	1,242	90
設備関係支出	204	66	204	75	85
資産運用支出	3	3	25	211	824
その他の支出	2,990	3,336	4,020	4,623	5,474
資金支出調整勘定	△ 798	△ 959	△ 1,062	△ 852	△ 799
翌年度繰越支払資金	5,834	11,160	11,595	10,962	11,431
支出の部合計	14,473	19,824	22,906	24,242	25,121

イ) 活動区分資金収支計算書

(単位：百万円)

科目		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
資金 教育 収支 活動	教育活動資金収入	5,416	10,366	8,022	8,483	8,574
	教育活動資金支出	5,846	5,978	7,469	7,763	7,814
	差引	△ 430	4,388	553	720	760
	調整勘定等	137	561	117	64	△ 56
	教育活動資金収支差額	△ 293	4,949	670	784	704
施設 資金 整備 収支 活動	施設設備活動資金収入	0	0	1	1	61
	施設設備活動資金支出	428	117	577	1,317	175
	差引	△ 428	△ 117	△ 576	△ 1,316	△ 114
	調整勘定等	135	18	85	△ 215	△ 12
	施設整備等活動資金収支差額	△ 293	△ 99	△ 490	△ 1,530	△ 125
小計		△ 586	4,850	180	△ 746	579
そ 資 金 他 収 支 活 動	その他の活動資金収入	2,567	3,031	3,664	4,082	5,580
	その他の活動資金支出	2,513	2,602	3,403	3,993	5,677
	差引	54	429	261	89	△ 97
	調整勘定等	△ 7	47	△ 6	24	△ 13
	その他の活動資金収支差額	47	476	255	113	△ 110
支払資金の増減額		△ 539	5,326	435	△ 633	469
前年度繰越支払資金		6,373	5,834	11,160	11,595	10,962
翌年度繰越支払資金		5,834	11,160	11,595	10,962	11,431

ウ) 事業活動収支計算書

(単位：百万円)

		科目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
教育活動収支	事業活動 収入活動	学生生徒等納付金	5,027	5,300	7,219	7,645	7,701	
		手数料	44	50	59	57	53	
		寄付金	6	5	5	1	5	
		経常費等補助金	189	181	580	600	643	
		付随事業収入	110	124	135	103	90	
		雑収入	41	69	27	77	105	
		教育活動収入計	5,417	5,729	8,025	8,483	8,597	
	事業活動 支出活動	人件費	3,244	3,292	3,844	3,896	4,035	
		教育研究経費	2,201	2,258	2,995	3,292	3,350	
		管理経費	927	944	1,247	1,153	1,166	
		徴収不能額等	0	24	7	6	3	
		教育活動支出計	6,372	6,518	8,093	8,347	8,554	
	教育活動収支差額			△ 955	△ 789	△ 68	136	43
	教育活動外 収支	事業活動 収入活動	受取利息・配当金	0	16	42	39	104
その他の教育活動外収入			0	0	24	84	66	
教育活動外収入計			0	16	65	123	170	
事業活動 支出活動		借入金等利息	23	21	19	16	14	
		その他の教育活動外支出	0	2	0	0	0	
		教育活動外支出計	23	23	19	16	14	
教育活動外収支差額			△ 23	△ 7	46	107	156	
経常収支差額			△ 978	△ 796	△ 22	243	199	
特別収支	事業活動 収入活動	資産売却差額	0	0	0	1	61	
		その他の特別収入	1	8,911	3	6	7	
		特別収入計	1	8,911	3	7	68	
	事業活動 支出活動	資産処分差額	0	0	0	15	0	
		その他の特別支出	7	12	49	44	31	
		特別支出計	7	12	49	59	31	
	特別収支差額			△ 6	8,899	△ 46	△ 52	37
基本金組入前当年度収支差額			△ 984	8,103	△ 68	191	236	
基本金組入額合計			△ 461	△ 3,309	△ 633	△ 1,671	△ 369	
当年度収支差額			△ 1,445	4,794	△ 702	△ 1,479	△ 133	
前年度繰越収支差額			△ 5,195	△ 6,640	△ 1,846	△ 2,547	△ 4,018	
基本金取崩額			0	0	1	8	10	
翌年度繰越収支差額			△ 6,640	△ 1,846	△ 2,547	△ 4,018	△ 4,141	

(参考)

事業活動収入計	5,418	14,656	8,093	8,613	8,835
事業活動支出計	6,402	6,553	8,161	8,422	8,599

### (3) 財務比率・グラフ

#### (財務比率)

比率名称	説明	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
事業活動収支差額 比率	事業活動収入に対する基本金 組入前当期収支差額が占める割合 を示した指標	-18.2%	55.3%	-0.8%	2.2%	2.7%
基本金組入後 収支比率	事業活動収入から基本金組入額を 控除した額に対する事業活動支出が 占める割合を示した指標	129.2%	57.8%	109.4%	121.3%	101.6%
学生生徒等 納付金比率	学生生徒等納付金の経常収入に 占める割合を示した指標	92.8%	92.3%	89.2%	88.8%	87.8%
人件費比率	人件費の経常収入に対する割合を 示した指標	59.9%	57.5%	47.9%	45.9%	46.9%
教育研究経費比率	教育研究経費の経常収入に対する 割合を示した指標	40.6%	39.3%	37.0%	38.3%	38.2%
管理経費比率	管理経費の経常収入に対する 割合を示した指標	17.1%	16.4%	15.4%	13.4%	13.3%
流動比率	流動負債に対する流動資産の割合 を示した指標	110.8%	156.7%	153.5%	145.8%	153.4%
負債比率	自己資金（純資産）に対する 他人資金（総負債）の割合を 示した指標	66.5%	50.6%	53.4%	51.6%	50.1%
純資産構成比率	純資産の総資産に占める構成割合を 示した指標	60.0%	66.4%	65.2%	66.0%	66.6%
基本金比率	基本金に対する基本金要組入額 の割合を示した指標	94.2%	94.3%	93.9%	94.2%	95.9%
教育活動資金 収支差額比率	教育活動資金収支差額の 教育活動資金収入に占める割合を 示した指標	-5.4%	47.7%	8.4%	9.2%	8.2%

